

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2015年6月2日から2025年7月14日まで。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として米国で上場あるいは取引されている中小型株式（優先株式を含みます。）に投資を行い、安定的な収益の確保および信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主として、以下の投資信託証券に投資を行います。 ・アイルランド籍外国投資信託（米ドル建て）「ニューバーガー・パーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - ニューバーガー・パーマン・ユーエス・スモールキャップ・インテリシック・バリュース・ファンド」 ・追加型証券投資信託「ユナイテッド日本債券ベビーファンド（適格機関投資家向け）」
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。 ・デリバティブ取引の直接利用は行いません。 ・外貨建資産の投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として年4回決算時（毎年1月、4月、7月および10月の各12日、休業日の場合は翌営業日）に次の通り収益の分配を行う方針です。 (1) 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 (2) 分配金額は、委託者が基準価額水準・市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わないこともあります。 (3) 収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づき運用を行います。

 Japan Asia Asset Management Co.,Ltd.

## 米国M&Aフォーカス株式ファンド

### 第5作成期 運用報告書（全体版）

決算日 第8期 2017年7月12日

第9期 2017年10月12日

### 受益者のみなさまへ

毎々格別のお引き立てに預かり、厚く御礼申し上げます。さて、今般「米国M&Aフォーカス株式ファンド」は、去る2017年10月12日に第9期の決算を行いました。ここに謹んで第8期から第9期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、お引き立てのほど宜しくお願い申し上げます。

日本アジア・アセット・マネジメント株式会社

東京都中央区日本橋小網町12-7

（お問い合わせ先）

お客様デスク Tel : 03-6892-7150

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.ja-am.jp/>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額		騰 落 中 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	み 金			
(設定日)	円		円	%	%	百万円
2015年6月2日	10,000		—	—	—	3,272
1期(2015年10月13日)	8,724		0	△12.8	98.8	3,453
2期(2016年1月12日)	7,784		0	△10.8	97.2	2,574
3期(2016年4月12日)	7,541		0	△3.1	99.0	2,018
4期(2016年7月12日)	7,631		0	1.2	98.6	1,836
5期(2016年10月12日)	7,709		0	1.0	99.6	1,656
6期(2017年1月12日)	9,382		0	21.7	98.9	1,750
7期(2017年4月12日)	8,998		0	△4.1	99.3	1,471
8期(2017年7月12日)	9,731		0	8.1	99.0	1,319
9期(2017年10月12日)	10,011		180	4.7	96.9	1,104

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 当ファンドには、その運用手法の特徴から、運用成果の比較対象となる適切な指標がないため、ベンチマーク等はございません。

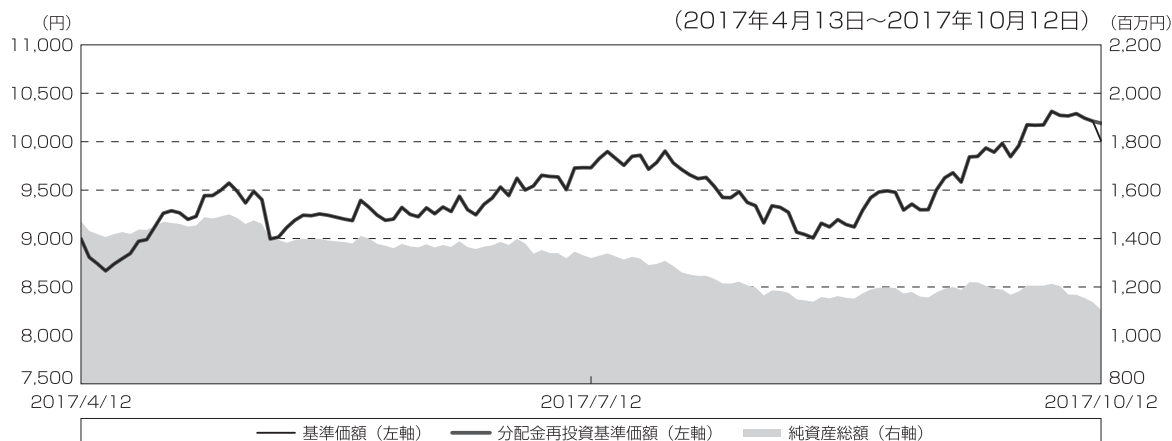
## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落	率	
第8期	(期首)	円		%	%
	2017年4月12日	8,998		—	99.3
	4月末	9,265		3.0	98.6
	5月末	9,201		2.3	99.0
	6月末	9,501		5.6	96.4
第9期	(期末)				
	2017年7月12日	9,731		8.1	99.0
	(期首)				
	2017年7月12日	9,731		—	99.0
	7月末	9,658		△0.8	98.9
8月末	9,422		△3.2	99.9	
9月末	10,170		4.5	100.3	
(期末)					
2017年10月12日	10,191		4.7	96.9	

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

## ○運用経過および今後の運用方針

### (1) 作成期間中の基準価額等の推移



第 8 期首： 8,998円

第 9 期末： 10,011円 (既払分配金(税込み): 180円)

騰 落 率： 13.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 当ファンドには、その運用手法の特徴から、運用成果の比較対象となる適切な指標がないため、ベンチマーク等はございません。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状態を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2017年4月12日の値が基準価額と同一となるよう指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の変動要因

当作成期の基準価額は大幅に上昇しました。

#### (プラス要因)

- ・投資先ファンドにおける、業績好調な資本財・サービスセクター銘柄の保有
- ・為替市場における円安の進行

#### (マイナス要因)

- ・投資先ファンドにおける、予想を下回る四半期決算発表を行った情報技術セクター銘柄の保有

## (2) 収益分配金

第8期から第9期の1万口当たり分配金(税込み)は、第8期は見送りとし、第9期は180円といたしました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期	第9期
	2017年4月13日～ 2017年7月12日	2017年7月13日～ 2017年10月12日
当期分配金	—	180
(対基準価額比率)	—%	1.766%
当期の収益	—	180
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	—	151

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 「—」は該当がないことを示します。

## (3) 当作成期の投資環境

※米国M&Aフォーカス株式ファンドはニューバーガー・バーマン・ヨーロッパ・リミテッドが運用する「ニューバーガー・バーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - ニューバーガー・バーマン・ユーエス・スモールキャップ・イントリンシック・バリュウ・ファンド」を組み入れているため、投資環境、今後の運用方針等については、同社からの情報も参考に作成しています。

### <米国株式市場>

- ・当作成期の米国株式市場は上昇しました。
- ・作成期の前半は、英国での爆破テロ等から一時下落する場面もありましたが、好調な企業業績等により上昇基調で推移しました。FRB(米連邦準備制度理事会)は2017年6月に利上げを実施しましたが、事前に予想されていたことから市場の混乱要因とはなりません。
- ・作成期の後半は、北朝鮮等での地政学的リスクの高まりやトランプ米大統領の発言により政治的な混迷が深まったこと等がマイナス要因となりましたが、北朝鮮情勢を巡る緊張感が和らいだことや税制改革案の公表により減税への期待が高まったこと等から上昇基調で推移しました。

### <為替市場>

- ・当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。
- ・期初1米ドル=109円台半ばで始まった為替市場は、フランス大統領選挙の結果、欧州での政治リスクが後退したこと等から作成期の前半、一時114円台前半まで円安が進行しました。その後、北朝鮮のミサイル発射等により米朝間で緊張感が高まり、逃避的な動きから円が買われ、2017年9月には107円台後半まで円高が進行しました。作成期末にかけては、地政学的リスクの後退や、米国の追加利上げ観測の高まりを受けて円安が進行し、1米ドル=112円台半ばで期末を迎えました。

## (4) 運用経過

### ○当ファンド

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。「ニューバーガー・バーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - ニューバーガー・バーマン・ユーエス・スモールキャップ・イントリンシック・バリュウ・ファンド」を主要投資対象とし、同ファンドの高位組入れを維持して運用を行いました。期末時点で、当ファンドにおける「ニューバーガー・バーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - ニューバーガー・バーマン・ユーエス・スモールキャップ・イントリンシック・バリュウ・ファンド」の組入比率は94.7%、「ユナイテッド日本債券ベビーファンド（適格機関投資家向け）」の組入比率は2.1%となりました。

### ○ニューバーガー・バーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - ニューバーガー・バーマン・ユーエス・スモールキャップ・イントリンシック・バリュウ・ファンド

- ・ファンドの運用においては作成期を通して、本源的価値<sup>(注)</sup>に対して株価が割安となっており、かつ本源的価値への回帰につながる企業イベントが期待できる銘柄への投資を行いました。
- ・情報技術や資本財・サービスセクターの業種配分がプラスに寄与しました。個別銘柄では、好調な決算を発表したエアロバイロメント（AVAV）、自動運転車の開発企業との自動運転車の管理、保守を受託する複数年に亘る契約締結が好感されたエイビス・バジェット・グループ（CAR）等がプラスに寄与する一方、2017年4-6月期決算が低迷し、7-9月期の業績予想が引き下げられたMACOMテクノロジー・ソリューションズ・ホールディングス（MTSI）等がマイナスに影響しました。
- ・業種別では、情報技術等の組入比率を引き下げ一方、ヘルスケア等の組入比率を引き上げました。

(注) 「本源的価値」とは、ニューバーガー・バーマンが独自の分析に基づき算出した、その企業が本来有する価値を指します。

### ○ユナイテッド日本債券ベビーファンド（適格機関投資家向け）<sup>(注)</sup>

- ・作成期間を通してマザーファンド受益証券を高位に組み入れました。
- ・マザーファンドの債券組入比率は、設定・解約時を除いて高位で推移させました。
- ・マザーファンドでは公社債を中心に、4銘柄前後でポートフォリオを構築しました。

(注) ユナイテッド日本債券マザーファンドを主要投資対象としています。

## (5) 今後の運用方針

ワシントンにおける政治情勢は混迷の度合いを深めています。米国経済や企業業績は概ね好調さを維持しており、投資家のリスク選好度が高い状況が続いています。また、トランプ米政権による経済政策に対する株式市場の期待値は低く、仮に経済政策が実施される場合はアップサイドに繋がると考えられ、特に米国売上比率が高い小型企業は恩恵を受けやすいと考えます。一方で、FRBは今後、保有資産の縮小と利上げを進めるとみられており、今後は株式市場において短期的に変動性が高まる可能性があります。こうした中、これまで「イージーマネー」（低金利環境）によって株価が実力以上に評価されてきた割高な銘柄については注意が必要と考えます。

「ニューバーガー・バーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - ニューバーガー・バーマン・ユーエス・スモールキャップ・イントリンシック・バリュウ・ファンド」では、長期的な業績成長余地が大きい一方で、株価が割安に評価されている企業を中心にポートフォリオを構築しています。引き続き本源的価値に対して割安感のある銘柄を発掘し、投資する運用を維持する方針です。

当ファンドは、引き続き、「ニューバーガー・バーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー - ニューバーガー・バーマン・ユーエス・スモールキャップ・イントリンシック・バリュー・ファンド」の高位組入れを維持しながら、安定的な収益の確保および信託財産の中長期的な成長を目指します。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年4月13日～2017年10月12日)

項 目	第 8 期～第 9 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	56	0.590	信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(18)	(0.190)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(36)	(0.379)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 2 )	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	42	0.442	その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(－)	(－)	海外における保管銀行等に支払う有価証券の保管および資金の送金・資産の移転等に係る費用
（ 監 査 費 用 ）	( 4 )	(0.041)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 9 )	(0.091)	目論見書・運用報告書作成、印刷および交付に係る費用
（ そ の 他 ）	(30)	(0.310)	計理業務費用、届出書類作成等費用、公告費用、法律顧問および税務顧問費用、その他費用・手数料等
合 計	98	1.032	
作成期間の平均基準価額は、9,536円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「その他費用」には、信託財産に関する租税、信託事務の処理に係る諸費用（受益証券等の管理事務、印刷費用、公告費用、監査費用、法律顧問・税務顧問への報酬費用等）、それらに付随する消費税等相当額などを含みます。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) (－)は該当がないことを示します。

## ○売買及び取引の状況

(2017年4月13日～2017年10月12日)

### 投資信託証券

銘柄		第8期～第9期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ユナイテッド日本債券ベビーファンド(適格機関投資家向け)	千口 —	千円 —	千口 10,738	千円 11,800
外国	アイルランド ニューバーガー・パーマン・インベストメント・ファンズ・ ピーエルシー - ニューバーガー・パーマン・ユーエス・ スモールキャップ・イントリンシック・バリュアー・ファンド	—	—	437	4,957

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2017年4月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年4月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年4月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2017年10月12日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第7期末	第9期末		
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
ユナイテッド日本債券ベビーファンド(適格機関投資家向け)	32,383	21,645	23,680	2.1
合計	32,383	21,645	23,680	2.1

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第7期末	第9期末			
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千アメリカドル	千円	%
(アメリカ) ニューバーガー・パーマン・インベストメント・ファンズ・ ビーエルシー - ニューバーガー・パーマン・ユーエス・ スモールキャップ・イントリンシック・バリュアー・ファンド	1,213	776	9,307	1,046,581	94.7
合計	1,213	776	9,307	1,046,581	94.7

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 邦貨換算金額は当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 国名は、投資通貨と対応する国名を表示しております。

## ○投資信託財産の構成

(2017年10月12日現在)

項目	第9期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	23,680	2.0
投資証券	1,046,581	89.7
コール・ローン等、その他	96,979	8.3
投資信託財産総額	1,167,240	100.0

(注) 比率は投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当作成期末における外貨建純資産(1,071,320千円)の投資信託財産総額(1,167,240千円)に対する比率は91.8%です。

(注) 外貨建資産は当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=112.45円。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第8期末	第9期末
	2017年7月12日現在	2017年10月12日現在
	円	円
(A) 資産	1,383,573,225	1,180,726,574
コール・ローン等	12,913,161	72,240,552
投資信託受益証券(評価額)	31,535,308	23,680,315
投資証券(評価額)	1,275,119,166	1,046,581,107
未収入金	64,005,590	38,224,600
(B) 負債	63,906,942	75,945,794
未払金	23,992,810	13,490,400
未払収益分配金	—	19,864,365
未払解約金	32,866,960	36,102,190
未払信託報酬	4,126,222	3,595,457
未払利息	35	197
その他未払費用	2,920,915	2,893,185
(C) 純資産総額(A-B)	1,319,666,283	1,104,780,780
元本	1,356,112,409	1,103,575,847
次期繰越損益金	△ 36,446,126	1,204,933
(D) 受益権総口数	1,356,112,409口	1,103,575,847口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,731円	10,011円

(注) 当ファンドの第8期首元本額は1,634,970,507円、第8～9期中追加設定元本額は40,000円、第8～9期中一部解約元本額は531,434,660円です。

(注) 1口当たり純資産額は第8期0.9731円、第9期1.0011円です。

## ○損益の状況

項 目	第8期	第9期
	2017年4月13日～ 2017年7月12日	2017年7月13日～ 2017年10月12日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 4,464	△ 3,130
支払利息	△ 4,464	△ 3,130
(B) 有価証券売買損益	106,550,725	57,220,557
売買益	113,317,241	77,571,760
売買損	△ 6,766,516	△20,351,203
(C) 信託報酬等	△ 7,047,137	△ 6,488,642
(D) 当期損益金(A+B+C)	99,499,124	50,728,785
(E) 前期繰越損益金	△116,870,995	△14,136,617
(F) 追加信託差損益金	△ 19,074,255	△15,522,870
(配当等相当額)	(△ 111)	(△ 95)
(売買損益相当額)	(△ 19,074,144)	(△15,522,775)
(G) 計(D+E+F)	△ 36,446,126	21,069,298
(H) 収益分配金	0	△19,864,365
次期繰越損益金(G+H)	△ 36,446,126	1,204,933
追加信託差損益金	△ 19,074,255	△15,522,870
(配当等相当額)	(△ 111)	(△ 95)
(売買損益相当額)	(△ 19,074,144)	(△15,522,775)
分配準備積立金	-	16,730,933
繰越損益金	△ 17,371,871	△ 3,130

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2017年4月13日～2017年10月12日)は以下の通りです。

項 目	2017年4月13日～ 2017年7月12日	2017年7月13日～ 2017年10月12日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	36,595,298円
c. 信託約款に定める収益調整金	0円	0円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	0円	36,595,298円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	0円	331円
g. 分配金	0円	19,864,365円
h. 分配金(1万口当たり)	0円	180円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## ○分配金のお知らせ

---

	第8期	第9期
1万口当たり分配金(税込み)	0円	180円

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2017年4月13日から2017年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

### 運用体制の変更について

2017年4月13日から2017年10月12日までの期間に実施いたしました運用体制の変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

ニューバーガー・バーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー  
 — ニューバーガー・バーマン・ユーエス・スモールキャップ・イントリンシック・バリュース・ファンド

投資明細表

損益を通じて公正価値評価される金融資産

2016年12月31日現在

銘柄	株数		公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
	株式	94.94%		
	米ドル			
Acadia Healthcare Co Inc	8,000		264,800	0.36
Accuray Inc	132,123		607,766	0.82
Axiom Corp	40,796		1,093,333	1.47
Aerovironment Inc	33,382		895,639	1.20
Allscripts Healthcare Solutions Inc	107,275		1,095,278	1.47
Analogic Corp	6,800		564,060	0.76
ARRIS International Plc	67,063		2,020,608	2.71
Atlantic Power Corp	116,149		290,372	0.39
Avery Dennison Corp	19,246		1,351,454	1.81
Avis Budget Group Inc	33,750		1,237,950	1.66
BankUnited Inc	27,395		1,032,517	1.38
Brocade Communications Systems Inc	24,794		309,677	0.41
CEVA Inc	15,468		518,951	0.70
Charles River Laboratories International Inc	24,262		1,848,522	2.48
Ciena Corp	60,295		1,471,801	1.98
Clean Harbors Inc	20,000		1,113,000	1.49
Cliffs Natural Resources Inc	114,583		963,643	1.29
Comerica Inc	18,801		1,280,536	1.72
CoreLogic Inc	45,773		1,685,820	2.26
Covanta Holding Corp	59,189		923,348	1.24
Covisint Corp	86,514		164,377	0.22
Crocs Inc	50,217		344,489	0.46
Crown Holdings Inc	30,962		1,627,672	2.18
Cypress Semiconductor Corp	58,994		674,891	0.91
Danaos Corp	49,729		131,782	0.18
Deckers Outdoor Corp	9,750		540,053	0.72
DST Systems Inc	8,836		946,777	1.27
Dynegy Inc	32,969		278,918	0.37
Dynegy Inc Preferred	5,400		335,556	0.45
Express Inc	45,308		487,514	0.65
FireEye Inc	54,600		649,740	0.87
Fluidigm Corp	42,050		306,124	0.41
FormFactor Inc	69,058		773,450	1.04
Haemonetics Corp	9,500		381,900	0.51
Harsco Corp	55,353		752,801	1.01
Huntington Bancshares Inc	132,261		1,748,490	2.35
II-VI Inc	15,466		458,567	0.62
Infinera Corp	136,751		1,161,016	1.56

## 投資明細表（続き）

銘柄	株数		公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
	株式	94.94% (続き) 米ドル (続き)		
Intersect ENT Inc	22,400		271,040	0.36
ION Geophysical Corp	7,771		46,626	0.06
Itron Inc	16,590		1,042,682	1.40
ITT Inc	10,288		396,808	0.53
KBR Inc	69,381		1,157,969	1.55
KEYW Holding Corp	110,025		1,297,195	1.74
Luminex Corp	27,350		553,290	0.74
M/A-COM Technology Solutions Holdings Inc	22,587		1,045,326	1.40
Manitowoc Co Inc	74,508		445,558	0.60
Maxwell Technologies Inc	70,222		359,537	0.48
McDermott International Inc	35,076		259,212	0.35
Mellanox Technologies Ltd	28,957		1,184,341	1.59
Mercury Systems Inc	52,748		1,594,045	2.14
Meritor Inc	56,158		697,482	0.94
Molina Healthcare Inc	17,900		971,254	1.30
MoneyGram International Inc	62,767		741,278	1.00
NeuStar Inc Class A	54,666		1,825,844	2.45
New York & Co Inc	29,900		67,873	0.09
NRG Energy Inc	50,194		615,379	0.83
Nuance Communications Inc	102,841		1,532,331	2.06
Office Depot Inc	114,840		519,077	0.70
Ormat Technologies Inc	19,496		1,045,376	1.40
OSI Systems Inc	11,358		864,571	1.16
Owens Corning	13,558		699,051	0.94
Quantum Corp	88,271		73,450	0.10
Rambus Inc	116,835		1,608,818	2.16
Restoration Hardware Holdings Inc	17,800		546,460	0.73
Ryder System Inc	14,604		1,087,122	1.46
Seachange International Inc	79,372		182,556	0.25
Select Comfort Corp	25,575		578,506	0.77
Silver Spring Networks Inc	59,430		791,013	1.06
Sonus Networks Inc	71,038		447,539	0.60
Spirit AeroSystems Holdings Inc Class A	18,950		1,105,733	1.48
TCF Financial Corp	71,057		1,392,007	1.87
Teledyne Technologies Inc	6,000		738,000	0.99
TETRA Technologies Inc	105,508		529,650	0.71
Texas Capital Bancshares Inc	14,070		1,103,088	1.48
Textron Inc	16,329		792,936	1.06
TiVo Corp	76,851		1,606,186	2.16
Twin Discount Inc	17,246		251,791	0.34

## 投資明細表（続き）

銘柄	株数		公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
	株式	94.94% (続き)		
	米ドル (続き)			
Ultratech Inc	66,735		1,600,305	2.15
Valmont Industries Inc	4,560		642,504	0.86
Veeco Instruments Inc	40,137		1,169,993	1.57
VeriFone Systems Inc	27,078		480,093	0.65
Verint Systems Inc	53,239		1,876,675	2.52
Viavi Solutions Inc	70,632		577,770	0.78
<b>株式合計*</b>			<b>70,748,532</b>	<b>94.94</b>
銘柄	株数		公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
	不動産投資信託	1.47%		
	米ドル			
Communications Sales & Leasing Inc	28,650		727,996	0.97
InfraREIT Inc	20,700		370,737	0.50
<b>不動産投資信託合計*</b>			<b>1,098,733</b>	<b>1.47</b>
<b>投資合計</b>			<b>71,847,265</b>	<b>96.41</b>
<b>損益を通じて公正価値評価される金融資産合計</b>			<b>71,847,265</b>	<b>96.41</b>
<b>損益を通じて公正価値評価される金融資産純額</b>			<b>71,847,265</b>	<b>96.41</b>
<b>その他の純資産</b>			<b>2,676,726</b>	<b>3.59</b>
<b>投資主に帰属する純資産</b>			<b>74,523,991</b>	<b>100.00</b>
ポートフォリオ分析			米ドル	資産合計に 占める割合 (%)
* 公認証券取引所で上場されている譲渡可能証券および/または短期金融商品			71,847,265	95.99
<b>投資合計</b>			<b>71,847,265</b>	<b>95.99</b>

ニューバーガー・バーマン・インベストメント・ファンズ・ピーエルシー

－ ニューバーガー・バーマン・ユーエス・スモールキャップ・イントリンシック・バリュアー・ファンド

損益計算書

2016年12月31日に  
終了した年度  
米ドル

収益

受取利息	7,624
受取配当金	342,589
その他の収益	301
損益を通じて公正価値評価される金融資産および金融負債にかかる純利益（損失）	7,435,628
<b>収益合計</b>	<b>7,786,142</b>

費用

運用報酬	480,092
販売費用	39,190
管理報酬	88,914
コミットメント・フィー	2,480
保管費用	24,845
専門家報酬	37,694
取締役報酬	666
取引費用	101,982
設立費用	—
監査報酬	14,061
付加価値税払戻金	(120)
その他の費用	4,551
費用免除	(46,164)
<b>費用合計</b>	<b>748,191</b>

金融費用

当座借越費用	647
<b>金融費用合計</b>	<b>647</b>

源泉徴収税 101,513

運用による投資主に帰属する利益（損失） **6,935,791**

# ユナイテッド日本債券ベビーファンド(適格機関投資家向け)

第15期

決算日 2017年3月27日

(計算期間：2016年3月26日～2017年3月27日)

## ○ファンドの概要

商品分類	追加型投信／国内／債券
運用会社	日本アジア・アセット・マネジメント株式会社
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユナイテッド日本債券マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます）の受益証券への投資を通じて、主としてわが国の債券に投資します。</li> <li>・信託財産の効率的な運用に資するため、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。</li> </ul>
主要投資対象	マザーファンドを主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。</li> <li>・投資信託証券（マザーファンド受益証券は除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> </ul>

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年3月27日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	273,037,347
コール・ローン等	54,194,150
ユナイテッド日本債券マザーファンド(評価額)	218,843,197
(B) 負債	4,082,395
未払信託報酬	308,204
未払利息	148
その他未払費用	3,774,043
(C) 純資産総額(A-B)	268,954,952
元本	242,502,864
次期繰越損益金	26,452,088
(D) 受益権総口数	242,502,864口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,091円

(注) 当ファンドの期首元本額は279,419,041円、期中追加設定元本額は37,937,252円、期中一部解約元本額は74,853,429円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.1091円です。

## ○損益の状況 (2016年3月26日～2017年3月27日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 14,004
支払利息	△ 14,004
(B) 有価証券売買損益	△ 920,009
売買益	249,686
売買損	△ 1,169,695
(C) 信託報酬等	△ 4,410,349
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 5,344,362
(E) 前期繰越損益金	5,047,721
(F) 追加信託差損益金	26,748,729
(配当等相当額)	( 25,059,074)
(売買損益相当額)	( 1,689,655)
(G) 計(D+E+F)	26,452,088
次期繰越損益金(G)	26,452,088
追加信託差損益金	26,748,729
(配当等相当額)	( 25,059,074)
(売買損益相当額)	( 1,689,655)
分配準備積立金	5,047,721
繰越損益金	△ 5,344,362

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。



## ○1万口当たりの費用明細

(2016年3月26日～2017年3月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 24	% 0.217	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 12 )	( 0.109 )	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	( 2 )	( 0.022 )	口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 10 )	( 0.087 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	148	1.321	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( ー )	( ー )	海外における保管銀行に支払う有価証券の保管および資金の送金・資産の移転等に係る費用
( 監 査 費 用 )	( 21 )	( 0.184 )	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 費 用 )	( 15 )	( 0.130 )	運用報告書作成に係る費用
( そ の 他 )	( 113 )	( 1.007 )	計理業務費用、法律顧問および税務顧問費用、その他費用・手数料等
合 計	172	1.538	
期中の平均基準価額は、11,214円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 「その他費用」には、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（受益証券等の管理事務、監査費用、法律顧問・税務顧問への報酬費用等）、それらに付随する消費税等相当額などを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) (ー)は該当がないことを示します。

## ○組入資産の明細

(2017年3月27日現在)

### 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
ユナイテッド日本債券マザーファンド	千口 241,570	千口 170,160	千円 218,843

# ユナイテッド日本債券マザーファンド

## 第32期

決算日 2017年3月27日

(計算期間：2016年9月27日～2017年3月27日)

### ○ファンドの概要

運用会社	日本アジア・アセット・マネジメント株式会社
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主としてわが国の発行する債券を中心に投資を行い、NOMURA-BPI総合指数を上回る運用成果を目指します。</li> <li>・わが国のファンダメンタルズ、金利動向などの分析・評価に基づき、デュレーションをアクティブに変更し、収益の獲得を目指します。</li> <li>・AA格以上の格付けを有する債券を中心に投資適格債券に投資し、信用リスクの低減を図ります。</li> <li>・債券の組入比率は原則として高位を保ちます。ただし、資金化への対応や投資環境を考慮した上で委託者が適切と判断した場合には、機動的に対応する場合があります。</li> </ul>
主要投資対象	わが国の債券を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> </ul>

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年3月27日現在)

項目	当期末
(A) 資産	218,893,301
コール・ローン等	1,255,844
公社債(評価額)	217,085,000
未収利息	552,457
(B) 負債	52,167
未払利息	3
その他未払費用	52,164
(C) 純資産総額(A-B)	218,841,134
元本	170,160,328
次期繰越損益金	48,680,806
(D) 受益権総口数	170,160,328口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,861円

(注) 当ファンドの期首元本額は212,980,730円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は42,820,402円です。

(注) 2017年3月27日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・ユナイテッド日本債券ベビーファンド(適格機関投資家向け) 170,160,328円

(注) 1口当たり純資産額は1.2861円です。

### ○損益の状況 (2016年9月27日～2017年3月27日)

項目	当期
(A) 配当等収益	1,978,687
受取利息	1,980,250
支払利息	△ 1,563
(B) 有価証券売買損益	△ 2,895,000
売買損	△ 2,895,000
(C) 保管費用等	△ 52,164
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 968,477
(E) 前期繰越損益金	61,828,881
(F) 解約差損益金	△12,179,598
(G) 計(D+E+F)	48,680,806
次期繰越損益金(G)	48,680,806

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○1万口当たりの費用明細

(2016年9月27日～2017年3月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 2	% 0.019	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(-)	(-)	海外における保管銀行に支払う有価証券の保管および資金の送金・資産の移転等に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(2)	(0.019)	運用報告書作成に係る費用
合 計	2	0.019	
期中の平均基準価額は、12,865円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) (-) は該当がないことを示します。

## ○組入資産の明細

(2017年3月27日現在)

### 国内公社債

#### (A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	200,000	217,085	99.2	—	27.3	48.4	23.4
合 計	200,000	217,085	99.2	—	27.3	48.4	23.4

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

#### (B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第293回利付国債 (10年)	1.8	50,000	51,290	2018/6/20
第319回利付国債 (10年)	1.1	100,000	106,003	2021/12/20
第87回利付国債 (20年)	2.2	50,000	59,792	2026/3/20
合 計		200,000	217,085	